

ごー!ごー!! ちいき

みやこのじょう 社協
miyakonojo shakyo

広報
No.83

令和2年4月15日発行



社会福祉法人

都城市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号

TEL (0986) 25-2123 FAX (0986) 25-2103

E-mail info@m-syakyo.or.jp

URL http://www.m-syakyo.or.jp

社会福祉法人 都城市社会福祉協議会 広報紙「ごー!ごー!!ちいき」

視覚障がい者向けに音声デジ版の「ごー!ごー!!ちいき」も発行しています。



みやこんじょ ボランティアフェスティバル2020 ご来場いただき ありがとうございました

令和2年2月2日(日)に都城市中心市街地中核施設 Mallmallにて「ボランティアフェスティバル2020」が開催されました。当日は約1万人超の方にご来場いただきました。ご来場いただいた皆さまをはじめ、ご協力いただいた関係機関の皆さまありがとうございました。



この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

集まる！ 広まる！ ボランティアの輪

▶ 243名のボランティア体験

学生によるボランティア

ボランティアフェスティバルを成功させるには、学生によるボランティアの力が必要不可欠です。今年は、243名の学生にボランティアとして参加していただきました。参加した学生は、各ブースの協力のほか、企画・運営にもチャレンジ。当日は、都城聖ドミニコ学園高校がかかるた大会に、都城西高校はお茶会に、都城農業高校はオリジナル加工品や苗木の販売、都城工業高校は絵本の読み聞かせを行いました。各学校がそれぞれの特色を活かしながら、共にボランティアフェスティバルを盛り上げてくれました。



都城工業高校の生徒による読み聞かせは子どもたちも一生懸命聞き入っていた

未来につながるボランティア活動

自らのボランティア活動を発表してくれた学生もいます。

- ・小学生の部 みやもと ななせ 宮元 七惶さん（木之川内小学校6年）
- ・中学生の部 かみやま かのん 上山 華音さん（五十市中学校1年）
- ・高校生の部 にし きりさ 西 葵沙さん（都城高等学校2年）
- ・大学生の部 ししじま あつろう 獅子島 惇朗さん（南九州大学3年）

ステージ上で、これまで行ってきたボランティア活動の発表や都市社会福祉普及推進校連絡会会長玉利 勇二氏（五十市中学校長）とのトークセッションを行いました。

トークセッションでは、ボランティア活動への想いを各々が語り、ボランティアは「さまざまな人と

の関わりの中で自分が変わることができる」「将来の役に立てる」「人に優しくなれる」「世界が広がる」「人生が豊かになる」など、実感のこもった意見が出されました。そして、ボランティアフェスティバルは「市民の方々とふれあう良い機会になる」「みんなが笑顔になっている」「ボランティア募集をかけるブースがあるといいのでは」と感想や要望もいただきました。

最後に、来場者に向けて「人と人とのつながりができ、自分の人生を豊かにしてくれるボランティア活動を、ぜひ皆さんもできることから始めてみてください」とメッセージが発信されました。



各学校の代表により、ボランティア活動への意気込みや思いが語られた

※生徒、児童の学年は令和2年3月31日現在のものです。

▶ パラリンピックを応援！

東京パラリンピックの応援コーナーでは、パラリンピック選手への寄せ書きや表彰台に乗ってメダリスト体験を行いました。皆さまから書いていただいた寄せ書きは、東京パラリンピック大会組織委員会事務局（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会）へ届けました。



寄せ書きには、応援だけでなく「勇気もらっています」というメッセージも書かれた

福祉も次世代へ

ペッパーくんによる防災教室

防災情報コーナーでは、「備え」を意識してもらうための展示や体験できるブースを展開。特に反響があったのが、ペッパーくん（人型ロボット）による防災教室でした。

ペッパーくんより、普段から身の回りで危険な箇所はないか確認することの重要性や地震が起こるメカニズム、いま地震が起きたらどのような行動をとればいいのかについてお話がありました。最新技術に触れながら地震について学ぶことができ、参加者からは「いつもの備えが大事だと改めて感じた。防災・減災を意識しながらいざというときに備えたい」との声が聞かれました。



踊ったり歌ったりできるペッパーくん
子どもたちは興味津々

グッドデザイン賞受賞の車椅子試乗

まちなか広場横の空き地では、「次世代型電動車いすWHILL」の展示・試乗を行いました。この車椅子は、2017年にグッドデザイン賞を受賞し、車椅子であるのに持ち運びが簡単で、5cm程度の段差を乗り越えられる優れものです。普段お目にかかれない車椅子なので、参加者はさまざまな福祉機器に触れることができる機会となりました。



初めて乗る電動車いすにドキドキ！

気持ちを繋げるボランティア

大切にする心のリレー「ランドセル便」

「ボランティア」と聞くと、清掃活動や災害支援などをイメージする方も多いですが、寄付をすることもボランティアの一つです。

「ランドセル便」は、これまで大切に使ってきたランドセルを次の人へ利用してもらい、物を大切にする心のリレーを目指すために都城市が企画しました。宮崎県内の自治体では初の試みであり、都城市の広報やホームページ等で周知し、当日は215個のランドセルが集まりました。集まったランドセルは27個（3月13日現在）が必要とする新入生に届けられました。また、残りのランドセルも都城市福祉課にて保管していますので、必要な方はご連絡ください。

【お問合せ先】

都城市福祉課（☎0986-23-2980）



譲渡した27個のランドセルのうち、
10個が当日に引き渡された

市民の方から食糧の寄付

「チャリティーリンク」は、家に眠っている缶詰やレトルト食品などを募り、必要な世帯へ届ける取り組みです。毎年、多くのご寄付をいただいています。今年も地域の方や関係機関に声かけをし、計128.8kgの食糧が集まりました。いただいた缶詰、レトルト食品等は、都城市生活自立相談センターにて保管し、大切に使用させていただきます。なお、センターでは随時寄付を受け付けております。ご家庭で眠っていて消費期限が3ヶ月以上ある缶詰やレトルト食品を寄付していただける方はご連絡ください。

【お問合せ先】

都城市生活自立相談センター（☎0986-25-2123）

赤い羽根共同募金 へのご協力 ありがとうございました

＜ 2019年度募金実績額

毎年、10月1日から3月31日まで全国一斉に始まる赤い羽根共同募金運動が終わりました。昨年度も家庭で、店頭で、窓口で皆さまにご協力いただきありがとうございました。昨年度の募金実績額は以下のとおりです。

一般募金

・戸別募金	12,460,190円
・街頭募金	1,044,868円
・法人募金	3,925,913円
・学校募金	1,296,802円
・職域募金	1,529,497円
・興行募金	232,165円
・空缶募金	467,003円
合計	20,956,438円

歳末たすけあい募金

・戸別募金	2,070,125円
・街頭募金	42,244円
・法人募金	196,315円
・学校募金	390,393円
・職域募金	143,047円
・興行募金	146,357円
・空缶募金	82,132円
合計	3,070,613円

＜ 集められた募金は？

お寄せいただいた一般募金の約70%は、審査委員会を経て都城市内の地域福祉活動団体に助成金として助成されます。また、約3%は災害準備金として積み立てられ、被災地支援に使われます。残りの約26%は、宮崎県域で活動をしている団体に助成されるほか、募金運動を行う資材費として使われています。歳末たすけあい募金は、集まった募金すべてが生活に困っている方や地域福祉活動のために使われています。

※詳細はホームページをご覧ください。

(<https://www.akaihane.or.jp/>)

＜ 助成団体紹介

◆紙芝居まねきねこの会



小学校で読み聞かせをすることが多く
小学生も聞き入っている

助成してもらえることで、地域の祭りや小学校などにおいて、延べ622回の紙芝居公演を行うことができました。（平成31年3月31日現在）これからも紙芝居の普及啓発活動に取り組んでいきます。（代表 久保田 哲寛）

◆子育てサロンなかん GO!!



季節の行事を取り入れた
プログラムを計画している

「明るく・楽しく・面白く！」をテーマに月1回の活動に取り組んでいます。活動を行っていくうちに、「みんなの前でこれがしたい！」と特技を披露してくれる子どももいて、大事な居場所づくりになっています。（代表 藤野 正治）

皆さまのご協力のおかげで、令和2年度も60の当事者・ボランティア団体やNPO団体、地域福祉活動団体に助成をすることができました。今後とも、赤い羽根共同募金にご理解とご協力をお願いいたします。

【お問合せ先】

社会福祉法人宮崎県共同募金会都城市共同募金委員会
（総務課法人係が事務局となっています）

TEL 0986-25-2123 FAX 0986-25-2103

令和2年度も社協が 頼られるために

～令和2年度事業計画～

経営方針

平成30年度に策定した「経営改善計画2019～考動する社協へ～」に基づき、令和元年度からあらゆる事項の改善・改革に取り組んでいます。引き続き、取り組みの手を緩めることなく、次のような目標を掲げ、不断の経営改善に努め、令和2年度の各種事業に取り組めます。

①経営改善の目標

大目標 10年後も、社協は生き残る!!

中目標 戦略的な計画のもと、3年で成果を出す!!

小目標 現実を知り、危機感を持ち、チャレンジする!!

②経営改善の鍵

意識改革がすべて!!

③目指すゴール

地域から「愛され」「頼られる」日本一の社協

④計画の柱

- (1) 組織を支える人材育成
- (2) 時代のニーズにマッチした組織改編
- (3) 事業の選択と集中
- (4) 財務基盤の強化
- (5) 社協のブランド化

重点事業

1. 「第4次都市地域福祉活動計画」の策定

- ① 第3次計画の評価
- ② 第4次計画策定委員会の設置

2. 社会福祉法人関連事業

①法人運営の充実

- 1) 理事、評議員の選出区分見直し
- 2) 理事会の充実
- 3) 資産運用
- 4) 広報（戦略）計画の策定及び実施

②人材育成の強化

- 1) 職員採用、育成計画の策定
- 2) 後継者育成
- 3) 人事交流の実施（厚生労働省、富山県氷見市社協、県社協等）

③組織再編

- 1) 支所サテライト化
- 2) 指定管理物件の再考

3. 地域包括支援センター事業

- ① 包括支援センターの将来検討
- ② 人員配置の適正化

4. 権利擁護センターの充実強化

- ① 日常生活自立支援事業の適正化
- ② 法人後見、成年後見制度の利用促進

5. 地域福祉推進体制の強化

- ① 地区担当制の充実
- ② 生活支援体制整備事業の推進
- ③ ファミリー・サポート・センターの体制強化
- ④ ボランティアセンター拠点整備の検討

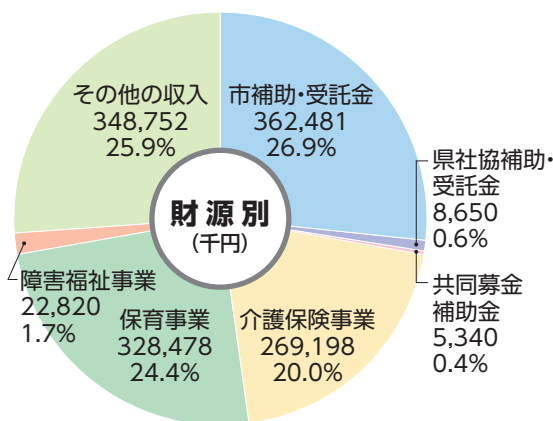
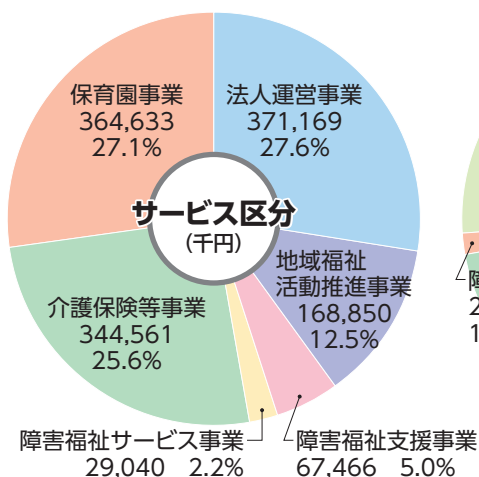
6. 介護保険事業の経営安定化

- ① 事業の一元化と経営黒字化
- ② 志和池福祉センターの拠点化
- ③ 地域福祉事業の拠点・機能の整備

7. 各種事業の実施

- ① 障害拠点（地域生活支援拠点）の整備
- ② 計画相談事業所の閉鎖
- ③ 移送サービスの移管
- ④ 認定こども園建て替えへの対応等

令和2年度予算 総事業予算 1,345,719,000円



令和2年度 役員体制

- 会長 島津久友
- 副会長 永田優
- 副会長 米吉春美
- 常務理事 杉元智子
- 事務局長 中村健児

ボランティア募集 & 助成金案内

点訳・音訳ボランティア養成講座

都城市点字図書館では、点訳・音訳ボランティア養成講座の受講生を募集しています。点字図書および録音図書製作ボランティアを養成するための講座を実施します。対象者は、18歳以上で講座修了後にボランティア活動ができる方です。（点訳ボランティア活動にはパソコン（Windows版）が必要です。）

○期間 令和2年5月13日（水）から

令和3年3月3日（水）まで

※点訳…第2・4水曜日 9:30～11:30（全22回）

※音訳…水曜日（第3水曜日除く）13:30～15:30（全24回）

○場所 都城市総合社会福祉センター

○受講料 無料（教材費として点訳は1,700円、音訳は1,000円が必要です）

○締切 5月8日（金）

【お問合せ先】都城市点字図書館（☎0986-26-1948）

生活援助員になりませんか？

生活おたすけサービスを支える生活援助員を募集しています。生活おたすけサービスとは、高齢者の日常生活上の簡単なお手伝い（買い物や掃除、調理、洗濯など）を行うサービスです。

生活援助員として活動していただいた方には、活動費として1時間800円をお支払いしています。

養成講座は随時行っておりますので、興味関心のある方は事務局までご連絡ください。



利用者と一緒に料理をし、お互いに楽しい時間を過ごすことできる（奥が生活支援員）

【お問合せ先】地域福祉課（☎0986-25-2123）

助成金情報～子どもスマイル助成金～

都城市内で子育て支援に関わる活動をしている団体、新たに活動を実施予定の団体で以下の条件を満たしている団体に助成します。（立ち上げ3年未満の団体は優先的に助成します。）

＜子どもスマイル助成金要望条件＞

- ①年間の活動計画が明確で、規約・会則等を定めている団体
- ②代表者および会計責任者が明確であり、都城市内で活動を展開している団体
- ③原則として市内に在住の3人以上で構成されている団体
- ④代表者が市内在住の18歳以上である学生グループやボランティアサークル
- ⑤政治、宗教または営利を活動目的としていない団体
- ⑥暴力団またはその構成員の統制下にないこと

助成コースは、①事業助成コース（最大20万円）と②基盤整備コース（最大10万円）の2つのコースがあります。②基盤整備コースの助成は1回限りであるため、過去に助成を受けた団体は要望することができません。また、①事業助成コースと②基盤整備コースの併用の要望は可能ですが、それぞれ最大10万円、合計20万円の要望になります。

詳しい応募要項や要望書類はホームページにも掲載しています。なお、都城市社会福祉協議会窓口、都城市こども課窓口にも置いています。

※受付期間は令和2年4月13日（月）から令和2年5月22日（金）まで

※書類受付は都城市社会福祉協議会窓口のみ

【お問合せ先】総務課（☎0986-25-2123）



平成31年度助成団体「ふもとつ子を伸ばす会」小学生と地域の方が一緒に稲作を行っている



都市社会協イメージキャラクター「幸子」が地域で活躍している方をリポートします！今回は、高城町に在住の外勢 浩子さんにインタビューしました。



外勢 浩子さん
(高城町)

——外勢さんは地域で

どのような活動をしていますか？

高城地区で学習支援事業「^{かのん}観音くらぶ」を行っています。昨年の10月に立ち上げたので始まったばかりですが、毎月第2土曜日に高城地区内の小学1～3年生を対象に、地域のボランティアや高城高校のボランティアの力を借りて、実施しています。



毎回約20名の小学生が参加し、10名のボランティアが勉強を教えている

——始まったばかりなんですね！どうして学習支援を立ち上げようと思ったのですか？

私自身、6年ほど主任児童委員として活動していて、そのときに学習の、特に小学校低学年の基礎が大事ななだと思いました。自分の住んでいる高城地区でなにかできないかなと考えていたところ、一般社団法人福八さんの場所が借りられることを知り、立ち上げに至りました。「観音くらぶ」は勉強の時間もちろんですが、ケーキ作りや花植えなどの体験学習の時間もあり、子どもたちも毎回楽しみに来てくれています。

——主任児童委員としての経験が「観音くらぶ」の立ち上げにつながっているのですね。勉強だけでなく、体験学習の時間もあるのは子どもたちの楽しみになりそうですね！

毎月、工作や調理実習を計画しています。特に調理実習は、お父さんお母さんも来てもらうことあるので、家族みんなで楽しみにしてくれています。

「観音くらぶ」では、参加した子どもたちで「自分から目を見て元気よくあいさつをする」「使ったものは元に戻す」など、決まりを考えました。ここに来ることで勉強だけでなくいろいろな力を身につけてほしいと思います。



体験学習で作った指人形は靴下を再利用して作られている

——「観音くらぶ」に来ることでたくさんのことを学ぶことができますね！今後の展望について教えてください。

昨年度スタートしたばかりの事業なので、地域に定着させることが目標です。参加している小学1年生の子が中学校を卒業するくらいまで見守っていけたらいいと思います。そして、参加した子が何年か経って、今度はボランティアとして参加してくれたら嬉しいですね。「観音くらぶ」を通して、子どもたちの成長を見守っていきたいです。あとは、体験学習の内容をもっと充実させて、野外活動などもできればいいと思っています。

勉強のサポートも体験学習も、ボランティアの方の力があってこそなので、今後も引き続き応援よろしくお願いします！

【お問合せ先】

観音くらぶ（代表：外勢 浩子） ☎090-2084-2226

みなさまの善意ありがとうございます

社会福祉法人都市社会福祉協議会では、みなさまからいただいた善意寄付や忌明寄付を福祉向上のために使わせていただいております。掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。
なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○忌明寄付（2月受け入れ分）

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

■本所管内

(敬称略 単位：円)

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
丸谷町	八木ハナミ	直雄	30,000	大阪府大阪市	浜崎ハツ子	新村ツル	20,000	上東町	大藪ミエ子	憲二郎	20,000
乙房町	有馬みち子	勉	30,000	一万城町	蔵留 露子	文夫	30,000	庄内町	清水 京子	勉	20,000
宮崎市	匿名	中山英子	30,000	太郎坊町	原田 洋子	島田フヂ子	20,000	平江町	園田千恵子	兼吉	20,000
久保原町	笹原 守	祥子	20,000	天神町	猪ヶ倉靖男	ヨシエ	30,000	金田町	平川 福男	節子	20,000
鷹尾3丁目	園田 良弘	由紀子	20,000	鷹尾3丁目	益丸真理子	東ミリ子	20,000	花繰町	梯 幸子	次雄	50,000
安久町	高野 俊一	美智子	30,000	南横町	福島ノリ子	昭人	20,000	郡元町	永野三千子	利夫	30,000
鷹尾3丁目	上野 敏誠	教子	53,000	上川東2丁目	西村 弘美	美智子	20,000	天神町	坂元 博	湧子	30,000
鷹尾3丁目	松永喜代子	トキエ	20,000	東町	近藤 勝房	玉利 勲	20,000				

■山之口支所管内

麓1区	梁井 清子	勲	30,000	野上	伊集院安子	下西スエコ	30,000	上森	下西 謙治	チサ	30,000
-----	-------	---	--------	----	-------	-------	--------	----	-------	----	--------

■高城支所管内

有水	原口 信雄	スミ	20,000	石山	池島サチ子	敏男	30,000	大井手	盛田 香苗	行男	20,000
桜木	主税 正昭	智津代	30,000								

■山田支所管内

毘砂丸	福田ノリ子	政治	20,000	田中	稲丸 次夫	シヅミ	30,000	竹脇	竹下 邦孝	チトセ	30,000
谷頭6	前田 公章	肥田木和美	30,000	丸谷町	中原 哲郎	義雄	20,000	古江	角田 ノブ	實徳	20,000
中霧島	宮前 力雄	實夫	30,000	谷頭9	加覧 真弘	ミネ	30,000	田中	田ノ上イツ子	安夫	20,000
山内1	山森 慎也	フキ	20,000								

■高崎支所管内

大牟田	前田トシ子	利徳	30,000	縄瀬	米重シゲ子	武信	30,000	大牟田	岩崎 憲一	ハツ子	30,000
大牟田	岩崎タエ子	久	50,000	江平	池田 清純	イツ子	30,000	江平	山元 和美	ツミ	50,000
大牟田	櫻田 等	紘子	20,000	江平	上原 孝市	京子	30,000	大牟田	川畑 孝司	シヅノ	30,000

○善意寄付（2月受け入れ分）

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	(2月分)お米34kg	鷹尾1丁目	都城地区グラウンド・ゴルフ協会	40,000
宮崎市	宮崎橋ライオンズクラブ・京都橋ライオンズクラブ	50,000	金田町	前田 重治	6,000
八幡町	小平田ノブ	10,000	山之口	宮崎高砂工業株式会社	550,000
高木町	片平	5,310	千町	匿名	10,000
鷹尾1丁目	平井 良子	レトルト食品等2.5kg	早鈴町	相愛保育園	ジュース1箱4.5kg
姫城地区民生委員児童委員協議会		缶詰1箱3.5kg	(株)カーブスジャパン	レトルト食品・缶詰・飲料他	154.5kg
蔵原町	匿名	缶スープ8kg			



都市社会福祉協議会広報紙「ごー! ごー!! ちいき」はこれまで2ヶ月に1回発行していましたが、4月より毎月発行いたします。引き続き、「ごー! ごー!! ちいき」をよろしくお願いいたします。
なお、3月の寄付者につきましては5月号に掲載いたします。